

《平成 24 年 4 月～6 月会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 243 社

1. 地域別内訳 (事業の中心をおいている地域)

東日本	89 社	神奈川県	30 社	中部日本	47 社	西日本	77 社
-----	------	------	------	------	------	-----	------

2. 売上 (または取扱) 商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類	34 社	包装用容器・キャップ	37 社	電気・電子・通信部品	55 社
自動車・輸送機器部品	67 社	住宅関連	9 社	医療機器	8 社
その他	27 社				

3. 従業員数の内訳 (パートを含む)

20 人以下	63 社	21～50 人	64 社	51～100 人	54 社	101～300 人	45 社
301 人以上	14 社						

4. 今期 (平成 24 年 4 月～6 月) の自社業況について (前期比・前年同期比 %)

【※ 3ヶ月前比率/今回比率】

	平成 24 年 4 月～6 月(実績)					
	前期(24 年 1 月～3 月)比			前年同期(23 年 4 月～6 月)比		
	1. 増加	2. 横這	3. 減少	1. 増加	2. 横這	3. 減少
1) 生産・売上高	23.2/25.1	38.3	37.3/36.2	35.5/37.9	25.9	35.9/34.6
2) 製品単価	3.6/3.7	74.9	18.5/21.4	8.0/6.6	66.3	29.3/25.1
3) 採算	12.0/12.8	52.7	37.7/34.2	18.1/23.9	44.0	38.8/30.5
4) 所定外労働時間	19.2/17.3	58.8	23.9/23.5	22.5/29.6	45.7	23.9/22.6
5) 製品在庫	15.9/16.5	59.3	23.2/23.5	17.8/20.6	54.3	22.1/22.2
6) 材料原料単価	41.7/35.4	60.9	2.5/3.3	51.4/50.2	44.4	2.9/2.5
7) 総合判断	12.3/10.3	55.1	34.4/34.2	18.5/25.1	44.0	37.0/28.8
8) 24/1-3 の見通し	13.8/8.2	62.6	34.4/25.1	-	-	-

5. 当面の経営上の問題 (%)

【※ 3ヶ月前比率/今回比率】

1. 売上不振	2. 輸出不振	3. 製品単価安	4. 取引条件悪化	5. 過当競争	6. 輸入品との競合
45.7/50.2	2.9/4.1	47.1/42.0	6.9/5.8	18.8/19.3	12.0/11.5
7. 流通経費増大	8. 原材料高	9. 借入負担増	10. 銀行の貸渋り	11. 人件費高	12. 技能者不足
7.6/7.0	54.3/39.1	5.4/4.9	2.2/1.6	16.7/13.2	14.5/18.5
13. 技術力不足	14. マーケティング力不足	15. 設備過剰	16. 法的規制	17. 為替問題	18. 環境問題
13.0/13.6	10.5/10.3	4.3/4.1	1.4/2.1	7.2/10.3	2.9/0.8
19. 人材育成	20. 研究開発	21. 事業承継	22. その他		
27.9/32.9	4.3/5.3	5.1/5.8	3.3/2.9		

22. その他の意見

成形機設備の老朽化、品質レベルの上昇に伴い不良率の増加が目につく、派遣法問題、電気料金値上げ、輸出不振/金融不安、電気賦課金による原価高、海外移転/技術開発

**6. 円高、デフレ、株安、国内空洞化さらに政治の混迷もあって日本経済が低迷しています。
その処方箋に関しご意見等ありましたら 具体的にお書き下さい。**

- 先ず政治家が協力しあえば、経済が低迷していても、プラス志向の人も増える。次に変化に対応している中小企業を助けること。数字だけ見て中身が見えないような役所や金融機関が幅を利かせているようでは世の中は良くなる。
- 国内生産の会社に対して税制優遇策の実施。
- 想定外が多過ぎる社会になっています。近視眼よりの国家観からくる政財界が生んだ現象ですので、長期的な視点に立った国家運営を渴望します。
- 売上減少下、保証枠の枠が少なくなり、経営が厳しい。
- どんな経済情勢であれ、自力で競争に打ち勝つ体力と知力を有していなければならない。日々の経営管理の問題と認識しています。
- 新分野（医療）の新技术を向上させ、将来のベースを造る。
- 特効薬はありません。今まで下請け型の仕事が多かった訳ですが、今後は創造型の仕事にシフトする必要が大切であると思う。
- 新しいビジネス（高齢化、医療、環境等）を創造できる民の力と国家のビジョンを融合させ、世界へ打って出る力強い国家再生プログラムが必要と考える。
- 政治は早く一体となる事。
- 東北復興という大きな課題は、うまく舵取りすればそのまま日本の経済復興へ繋がると思う。復興は Made in Japan で！国は国内空洞化を見て見ぬ振りをしているが、そろそろ真剣に止めないといけない。
- 消費税を上げる前に、国内製造業の景気回復策を真剣に！
- 国内経済に限れば、一貫性のある政策を実行することができる政権の実現が望まれる。
- 電気料金 17%UP、原材料費 50%UP、取引額 40%減少となっています。
- 昨年12月以後、売上の低下に悩んでいる。景気対策をはじめ、決定が遅れ、我々のところへの注文、手配が滞っている。いつになったら、上昇するのやら。諸外国も同様のようで、さすがの中国も。
- 円高対策と国内空洞化阻止のために、国内景気活性化対策での政府の手腕に期待する。
- 川下のゆるやかなインフレ対策、為替の円高対策 先ずは日本経済を元気にすること。
- 政府の円高対策が無策の為、国内空洞化がさらに進む。
- 前年4~6月期は震災影響のため生産減少した為、本年は増加しているものであり実質は横ばいになる。
- 海外生産では、部品の現調化が進み価格の安い現地のメーカーとの競争に勝てなく、大手自動車メーカーから受注できない状況です。
- 6重苦の環境の中、中小企業では経営資源に限りがあり、もう行くところまで行くしか手段がないのでは・・・。経営能力の域は超えている。エコカー減税などは続けて欲しい。
- エコカー補助金の継続、住宅ローンの優遇措置、そして何よりも震災からの復興事業の促進ではないか。
- 海外に行くか、新たな仕事を興すか、やめるか、問われています。
- 新産業の育成を通して雇用拡大。
- 法人性を見直し(低減へ)、電力の安定供給、労働規制の見直し、金利の引き上げ。
- 変化に対応するしかないと思うが、政治家には中長期の志を持った展望を望む。
- 大企業が海外進出しないような政府の政策がほしい、このままではもっと空洞化が深刻に。
- 本当にこのまま国内から「ものづくり」は消えてしまうのか？
- 電力の足りない国は発展しません。節電モードも結構ですが、ほどほどにして次の事を考えないとダメです。
- 海外にマーケットを求めていく必要性あり。

各分類ごとの業況判断(平成24年4～6月期 前期比)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております
 傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

団体別	①生産高・売上高			②製品単価			③採算			④所定外労働時間			⑤製品在庫			⑥材料原料単価			⑦総合判断			⑧来期の見通し		
	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
東日本	22.5%	41.6%	36.0%	1.1%	83.1%	15.7%	9.0%	53.9%	37.1%	13.5%	65.2%	21.3%	14.6%	55.1%	30.3%	44.9%	55.1%	0.0%	4.5%	56.2%	39.3%	7.9%	62.9%	29.2%
神奈川県	20.0%	50.0%	30.0%	16.7%	73.3%	10.0%	13.3%	66.7%	20.0%	16.7%	53.3%	30.0%	20.0%	53.3%	26.7%	33.3%	63.3%	3.3%	16.7%	63.3%	20.0%	3.3%	70.0%	13.3%
中部日本	19.1%	38.3%	42.6%	2.1%	61.7%	36.2%	17.0%	44.7%	36.2%	14.9%	66.0%	19.1%	17.0%	68.1%	12.8%	17.0%	74.5%	8.5%	12.8%	55.3%	29.8%	12.8%	61.7%	21.3%
西日本	33.8%	29.9%	35.1%	2.6%	74.0%	23.4%	14.3%	50.6%	35.1%	23.4%	49.4%	26.0%	16.9%	61.0%	20.8%	36.4%	58.4%	3.9%	13.0%	50.6%	36.4%	7.8%	59.7%	27.3%

製品別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
日用品・雑貨類	35.3%	52.9%	11.8%	2.9%	0.0%	14.7%	20.6%	58.8%	20.6%	14.7%	61.8%	23.5%	14.7%	52.9%	29.4%	58.8%	41.2%	0.0%	20.6%	58.8%	20.6%	2.9%	70.6%	26.5%
包装容器・キャップ	14.6%	33.3%	52.1%	4.2%	83.3%	12.5%	6.3%	58.3%	33.3%	14.6%	60.4%	25.0%	18.8%	68.8%	12.5%	41.7%	52.1%	4.2%	8.3%	58.3%	33.3%	14.6%	50.0%	31.3%
電気・電子・通信部品	25.5%	40.0%	34.5%	1.8%	78.2%	20.0%	12.7%	52.7%	34.5%	25.5%	56.4%	18.2%	10.9%	58.2%	30.9%	30.9%	69.1%	0.0%	5.5%	56.4%	38.2%	7.3%	65.5%	23.6%
自動車	19.4%	32.8%	47.8%	3.0%	64.2%	32.8%	13.4%	47.8%	38.8%	13.4%	62.7%	23.9%	14.9%	62.7%	22.4%	17.9%	73.1%	9.0%	9.0%	55.2%	34.3%	6.0%	64.2%	26.9%
住宅関連	11.1%	66.7%	22.2%	11.1%	66.7%	22.2%	0.0%	44.4%	44.4%	22.2%	44.4%	33.3%	11.1%	77.8%	11.1%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	55.6%	44.4%	22.2%	55.6%	22.2%
医療機器	12.5%	50.0%	37.5%	0.0%	87.5%	12.5%	0.0%	37.5%	62.5%	12.5%	62.5%	25.0%	25.0%	37.5%	37.5%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	37.5%	62.5%	12.5%	50.0%	37.5%
その他	29.6%	40.7%	29.6%	14.8%	77.8%	7.4%	7.4%	70.4%	22.2%	14.8%	63.0%	22.2%	22.2%	66.7%	11.1%	40.7%	59.3%	0.0%	14.8%	63.0%	22.2%	7.4%	70.4%	11.1%

人数別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化
20人以下	23.8%	39.7%	36.5%	3.2%	87.3%	9.5%	7.9%	57.1%	34.9%	11.1%	58.7%	30.2%	9.5%	60.3%	28.6%	46.0%	54.0%	0.0%	11.1%	55.6%	33.3%	1.6%	61.9%	31.7%
21～50人	21.9%	39.1%	39.1%	1.6%	82.8%	15.6%	12.5%	62.5%	23.4%	15.6%	65.6%	17.2%	7.8%	67.2%	23.4%	35.9%	60.9%	1.6%	6.3%	64.1%	28.1%	9.4%	60.9%	25.0%
51～100人	29.6%	38.9%	31.5%	9.3%	68.5%	22.2%	18.5%	42.6%	38.9%	25.9%	50.0%	24.1%	22.2%	59.3%	18.5%	31.5%	63.0%	5.6%	14.8%	44.4%	40.7%	11.1%	53.7%	27.8%
101～300人	26.7%	37.8%	35.6%	0.0%	64.4%	35.6%	11.1%	46.7%	42.2%	15.6%	64.4%	20.0%	24.4%	53.3%	22.2%	28.9%	62.2%	8.9%	6.7%	57.8%	35.6%	11.1%	68.9%	20.0%
301人以上	28.6%	28.6%	35.7%	7.1%	57.1%	35.7%	21.4%	50.0%	28.6%	28.6%	50.0%	21.4%	35.7%	42.9%	21.4%	21.4%	78.6%	0.0%	21.4%	50.0%	28.6%	14.3%	85.7%	0.0%

各分類ごとの業況判断(平成24年4～6月期 前年比)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております
 傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

団体別	①生産高・売上高			②製品単価			③採算			④所定外労働時間			⑤製品在庫			⑥材料原料単価			⑦総合判断		
	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化
東日本	34.8%	31.5%	33.7%	2.2%	70.8%	27.0%	15.7%	50.6%	33.7%	24.7%	50.6%	24.7%	18.0%	56.2%	25.8%	55.1%	43.8%	1.1%	21.3%	41.6%	37.1%
神奈川県	26.7%	30.0%	40.0%	13.3%	76.7%	6.7%	16.7%	56.7%	23.3%	16.7%	46.7%	33.3%	13.3%	63.3%	20.0%	50.0%	46.7%	0.0%	16.7%	60.0%	20.0%
中部日本	68.1%	12.8%	19.1%	8.5%	55.3%	36.2%	53.2%	34.0%	12.8%	59.6%	36.2%	4.3%	25.5%	51.1%	21.3%	38.3%	55.3%	4.3%	51.1%	36.2%	10.6%
西日本	27.3%	26.0%	42.9%	7.8%	63.6%	23.4%	18.2%	37.7%	40.3%	22.1%	45.5%	27.3%	23.4%	50.6%	19.5%	51.9%	37.7%	3.9%	16.9%	45.5%	33.8%

製品別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化
	日用品・雑貨類	23.5%	52.9%	23.5%	5.9%	79.4%	14.7%	11.8%	64.7%	23.5%	17.6%	61.8%	20.6%	14.7%	64.7%	20.6%	52.9%	44.1%	2.9%	14.7%	67.6%
包装容器・キャップ	29.2%	25.0%	43.8%	14.6%	62.5%	20.8%	10.4%	41.7%	45.8%	16.7%	56.3%	25.0%	10.4%	72.9%	14.6%	56.3%	33.3%	4.2%	8.3%	47.9%	41.7%
電気・電子・通信部品	25.5%	27.3%	45.5%	3.6%	65.5%	29.1%	16.4%	45.5%	36.4%	21.8%	49.1%	27.3%	14.5%	50.9%	32.7%	47.3%	50.9%	0.0%	14.5%	43.6%	40.0%
自動車	71.6%	10.4%	17.9%	7.5%	52.2%	38.8%	50.7%	32.8%	16.4%	55.2%	31.3%	13.4%	23.9%	46.3%	26.9%	43.3%	49.3%	4.5%	53.7%	29.9%	14.9%
住宅関連	22.2%	11.1%	66.7%	11.1%	77.8%	11.1%	11.1%	22.2%	66.7%	22.2%	33.3%	44.4%	22.2%	55.6%	22.2%	88.9%	11.1%	0.0%	22.2%	22.2%	55.6%
医療機器	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	87.5%	12.5%	25.0%	62.5%	12.5%	37.5%	25.0%	37.5%	37.5%	37.5%	25.0%	75.0%	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%
その他	22.2%	33.3%	37.0%	14.8%	74.1%	3.7%	14.8%	44.4%	33.3%	22.2%	51.9%	18.5%	25.9%	63.0%	3.7%	55.6%	37.0%	0.0%	14.8%	55.6%	22.2%

人数別	増加	横這	減少	上昇	不変	下落	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	増加	不変	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化
	20人以下	23.8%	31.7%	42.9%	6.3%	84.1%	7.9%	17.5%	52.4%	28.6%	15.9%	52.4%	30.2%	9.5%	65.1%	23.8%	50.8%	46.0%	1.6%	17.5%	49.2%
21～50人	43.8%	25.0%	29.7%	6.3%	71.9%	20.3%	21.9%	48.4%	28.1%	23.4%	50.0%	23.4%	15.6%	59.4%	21.9%	46.9%	50.0%	0.0%	18.8%	53.1%	26.6%
51～100人	42.6%	25.9%	27.8%	13.0%	57.4%	25.9%	24.1%	44.4%	27.8%	38.9%	40.7%	16.7%	22.2%	53.7%	20.4%	55.6%	38.9%	1.9%	29.6%	38.9%	27.8%
101～300人	46.7%	24.4%	28.9%	0.0%	55.6%	44.4%	37.8%	26.7%	35.6%	46.7%	37.8%	15.6%	40.0%	37.8%	20.0%	51.1%	40.0%	6.7%	42.2%	31.1%	24.4%
301人以上	35.7%	7.1%	57.1%	7.1%	42.9%	42.9%	21.4%	35.7%	42.9%	28.6%	42.9%	28.6%	21.4%	42.9%	28.6%	42.9%	42.9%	7.1%	21.4%	35.7%	42.9%

全体および製品別分類ごとの経営上の問題点(平成24年4～6月期)

数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております

傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

経営上の問題点	売上不振	輸出不振	製品単価安	取引条件悪化	過当競争	輸入品との競合	流通経費増大	原材料高	借入負担増	銀行の貸渋り	人件費高	技能者不足	技術力不足	マーケティング力不足	設備過剰	法的規制	為替問題	環境問題	人材育成	研究開発	事業継承
製品別																					
日用品・雑貨類	41.2%	0.0%	52.9%	11.8%	17.6%	20.6%	11.8%	52.9%	0.0%	2.9%	17.6%	14.7%	8.8%	14.7%	5.9%	0.0%	20.6%	0.0%	26.5%	2.9%	8.8%
包装容器・キャップ	45.8%	0.0%	47.9%	4.2%	31.3%	8.3%	6.3%	70.8%	6.3%	0.0%	8.3%	16.7%	18.8%	10.4%	6.3%	2.1%	4.2%	4.2%	29.2%	2.1%	4.2%
電気・電子・通信部品	56.4%	0.0%	40.0%	3.6%	21.8%	1.8%	3.6%	41.8%	10.9%	1.8%	3.6%	10.9%	12.7%	5.5%	3.6%	3.6%	20.0%	1.8%	29.1%	5.5%	5.5%
自動車	43.3%	11.9%	52.2%	9.0%	22.4%	14.9%	10.4%	20.9%	3.0%	0.0%	16.4%	22.4%	14.9%	7.5%	3.0%	1.5%	9.0%	1.5%	35.8%	4.5%	6.0%
住宅関連	66.7%	0.0%	55.6%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	44.4%	0.0%	0.0%
医療機器	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	12.5%	50.0%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	12.5%	0.0%
その他	55.6%	3.7%	18.5%	3.7%	14.8%	14.8%	3.7%	40.7%	11.1%	7.4%	7.4%	18.5%	7.4%	25.9%	7.4%	0.0%	3.7%	0.0%	25.9%	7.4%	7.4%
人数別																					
20人以下	58.7%	3.2%	28.6%	4.8%	17.5%	7.9%	4.8%	46.0%	7.9%	6.3%	7.9%	12.7%	6.3%	7.9%	6.3%	0.0%	3.2%	0.0%	20.6%	0.0%	6.3%
21～50人	56.3%	3.1%	35.9%	7.8%	18.8%	10.9%	14.1%	37.5%	7.8%	0.0%	14.1%	15.6%	14.1%	17.2%	3.1%	1.6%	12.5%	0.0%	37.5%	6.3%	7.8%
51～100人	51.9%	5.6%	51.9%	3.7%	18.5%	13.0%	1.9%	46.3%	3.7%	0.0%	13.0%	22.2%	13.0%	5.6%	5.6%	3.7%	11.1%	1.9%	29.6%	3.7%	5.6%
101～300人	31.1%	6.7%	48.9%	6.7%	22.2%	17.8%	6.7%	26.7%	0.0%	0.0%	15.6%	20.0%	20.0%	11.1%	0.0%	2.2%	13.3%	0.0%	48.9%	11.1%	2.2%
301人以上	35.7%	0.0%	64.3%	7.1%	21.4%	7.1%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	21.4%	35.7%	28.6%	0.0%	7.1%	7.1%	21.4%	7.1%	28.6%	14.3%	7.1%